



倉二だより

学校だより

2月号

令和5年2月1日

舞鶴市立倉梯第二小学校

感謝の気持ちを

「10年に一度」と言われていた寒波の襲来で、1月24日(火)の午後から雪と風が強くなり、地面だけでなく校舎の窓や壁、玄関のドアにも雪が吹き付けていました。25日の朝、「積もつとるかな?」と、窓の外をのぞいてみた子たちがきっとたくさんいたと思います。登校の様子を見ていると、雪をかいてもらった歩道の横の、新雪の上を歩いている子がいました。夜の中に積もったふわふわの雪の上を歩いたときの、サクサク、キュッキュッという音や感触を楽しんでいるようでした。そして、学校に到着すると、きっとすぐに運動場の雪の中に入っていったのでしょうか。たく



さんの足跡が付いていました。

子どもたちの気持ちが伝わって

くるような、楽しそうな足跡でした。車の運転や雪かきなど大人は少し困ることもありますし、危険もあるのですが、子どもたちにはもう少し、期間限定の遊びを楽しんでほしいです。

地域の方は、朝のお忙しい時間帯にもかかわらず、雪をかいてくださったり、「おはよう。」「いってらっしゃい。」「気をつけて。」と声をかけてくださったりしました。倉二の子どもたちが、たくさんの皆様に守られていることをあらためて感じます。本当にありがとうございます。

学校では、お世話になった皆様に、全校児童が感謝の気持ちを伝えるために感謝状やメッセージを書きました。子どもたちにはこの活動を通して、いろんなところで自分たちのことを支えてくださり、大切に思ってくださいる方がたくさんおられることをあらためて考え、感謝の気持ちを持つとともに、これからもいろんな活動に元気いっぱい取り組んでほしいです。

先日は、「子どもたちの成長の姿」をお家の方に見てもらおうと、今年度最後の参観日を行いました。保護者の皆様からたくさんのご感想をお寄せいただいたのですが、そのほとんどが、この1年間の子どもの成長について書いてくださっていて、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。お忙しい中、参観・ご感想をありがとうございました。

始業式で、「52日間しかありません。」と話してスタートした3学期も、あと36日となりました。学年のまとめと4月からの新たなスタートに向けて、教職員一同力を尽くしてまいります。2月も保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 野田 千鶴 教職員一同

【青葉中学校区小中一貫教育】

1月21日(土)に青葉中学校入学説明会・体験入学が実施されました。6年生の子どもたちは、学校生活についての説明を聞いたり、中学校の先生の授業を受けたりしました。とても落ち着いた態度で体験入学に臨んでいました。中学校生活が少しイメージできたかもしれません。

